

地区事務局 各位
コーディネーター 各位
(調整医師、採取医師 各位)

財団法人 骨髄移植推進財団
新型インフルエンザ A(H1N1)対策本部

新型インフルエンザ A(H1N1)に関する対応について(第4報)

5月16日に国内で新型インフルエンザ A(H1N1)の発生が確認され、その後、発生範囲は拡大しているものの、新型インフルエンザの感染自体は沈静化傾向であることから、コーディネート進行中のドナーの方等への対応を下記のように緩和します。なお、対応については、今後の状況により変更されることもありますので、その際は随時、連絡します。

1. ドナーコーディネートの対応

(1) 面談等でのマスク着用について

コーディネーターはマスクの着用が望ましい。

ドナーについては、マスク着用にご協力いただける方に対してのみ着用していただくこととし、この方へはマスクを配布する。

(2) 「ドナー状況チェックシート」によるドナーの健康状況確認について

チェックシートによる問診は不要とする。

ただし、口頭でのドナーの健康状況確認は実施すること。(通常どおり)

(3) 新型インフルエンザに関するチラシの送付について

現在、地区事務局からドナーの方に送付している「新型インフルエンザに関するチラシ」の送付は不要とする。

(4) 症状等の申告があったドナーの方への対応

ドナーから症状の申告があった場合、地区事務局を通じて相談窓口に指示を仰ぐこと。

ドナーからインフルエンザを発症した人と近距離で接触するか患者の気道分泌物等に触れたとの申告があった場合、地区事務局を通じて相談窓口に指示を仰ぐこと。

2. 職員、コーディネーター自身の健康管理等について

(1) 衛生管理

混み合った場所では、マスクの着用が望ましい。

手洗い(手指消毒)、うがいの励行。

職員またはコーディネーター本人および家族に、発熱等インフルエンザ様症状やその他、体調不良がある場合は、速やかに地区事務局に報告し、指示を仰ぐこと。

(2) 海外渡航の自粛は解除する。

(3) コーディネーター(または職員)が、インフルエンザを発症した人と近距離で接触するか患者の気道分泌物等に触れた場合、地区事務局を通じて相談窓口へ指示を仰ぐこと。

3. その他

財団から職員用、コーディネーター用およびドナー配布用のマスクを引き続き送付する。

財団中央事務局に設置した「新型インフルエンザ A(H1N1)対策本部」および「新型インフルエンザ A(H1N1)に関する相談窓口」については、活動を継続する。なお、本通知に関する問い合わせ等は、地区事務局または下記に連絡すること。

【 新型インフルエンザ A(H1N1)対策本部 相談窓口 概要 】

相談窓口 (担当: ^{はし}橋場 ^{こま}高麗)

連絡先(電話番号)

(1) 平日 9:00 ~ 17:30

・TEL: 03 - 5280 - 2460 (専用電話)

(2) 平日 17:30 以降および土・日・祝日

・地区事務局またはホットラインで対応

・TEL: 090 - 3478 - 6020 (ホットライン)